

IWANAMI

岩波其残と画友

～激動の幕末・明治時代を生きる

諏訪の画家たち～



岩波其残《楽焼 獅子香炉》
(江首寺蔵/諏訪市)



Kizan

and his dearest friends in Suwa art world

八ヶ岳美術館
原村歴史民俗資料館

〒391-0115 長野県諏訪郡原村17217-1611
TEL/FAX: 0266-74-2701
E-mail: info@yatsubi.com
<https://yatsubi.com>



2023年

4/1土 - 6/11日

会期中無休



岩波其残《俳諧図屏風》(諏訪市博物館蔵)

開館時間 9:00 ~ 17:00
(最終入館16:30)

入館料 一般 / 高校生以上
510円(460円)

小中学生
250円(200円)

(内は20名以上の団体料金
諏訪6市町村の小中学生無料)

主催: 八ヶ岳美術館、原村
原村教育委員会

協賛: スワテック建設株式会社
諏訪信用金庫
たてしな自由農園

Kizan IWANAMI

岩波其残と画友 4.1土 - 6.11日 会期中無休

～激動の幕末・明治時代を生きた諏訪の画家たち～



岩波其残 (1815-1894) は文出村 (現・諏訪市豊田文出) 生まれの俳人・画人で、久保島若人に学んだ俳句、温かなユーモアにあふれた視点で人々の営みを捉えた俳画や楽焼、諏訪の名所を紹介した明治時代の旅行ガイドブックの先駆け『諏訪土産』のさし絵で知られています。幼いころから文筆と諸芸に長けていた其残は、のちに妻となる美智とともに彼女の郷里 尾張を始め北は奥州、南は九州など幕末の日本全国を巡り、各地の風景を画帳に写生、写真技術を初めて諏訪にもたらすなど、見聞を諏訪に伝えました。長旅を終えて帰郷したのちは、諏訪の風物や人物を題材とした句集・俳画集を出版、俳画を描き、軽妙な画風は現在も人々に愛されています。優れた楽焼は明治時代、来日したエドワード・モースに見出されて米国に渡り、ボストン美術館の陶器コレクションに収蔵されました。其残の評伝を書いた小平雪人も絶賛した同形の《楽焼 獅子香炉》がこのたび諏訪市豊田の江音寺で発見され初公開となります。

幕末・明治に活躍した渡辺雪湖や諏訪に移り住んだ長崎派の天龍道人、小池龍湖と原村の五味龍洲など諏訪文人画の画家たちの作品とともに、激動の時代を生き、芸術に表現した其残の世界をご紹介します。

Event

- 講演「其残と原村の俳人～幕末・明治 スマールワールドへの誘い～」
講師：山田昭彦 (岩波其残研究家)
日時：5月6日 (土) 13:30～15:00
 - 講演「岩波其残をとりまく人々 ～国学者との関連を中心に～」
講師：宮坂春夫 (岡谷市郷土学習館)
日時：5月21日 (日) 13:30～15:00
 - はらむら塾講演「原村の五味龍洲～岩波其残の周辺画家～」
講師：五味光亮 (五味龍洲 孫/株式会社 イツミ 会長)
日時：6月8日 (木) 13:30～15:00
- ※各回とも入館料別途 会場：ハケ岳美術館 企画展示室

Workshop

- 和綴じのマメノートづくり
小さな和綴じのノートをつくります。
日時：4月16日 (日) 10:30～12:00
4月30日 (日) 13:30～15:00
 - ミニ屏風づくり
其残の作品や好きな絵を描いて貼り込んだミニ屏風をつくります。
日時：5月28日 (日) 10:00～12:00
- ※各回とも参加費：300円/入館料別途
定員：4名 (要予約) 会場：ハケ岳美術館 企画展示室



- 岩波其残《百福》部分 / 7月・盆踊りほか (個人蔵)
- 岩波其残《樋橋合戦図》(辰野美術館蔵)
- 岩波其残《九州名目真写》(諏訪市博物館蔵)
- 岩波其残《俳画》(茅野市ハケ岳総合博物館蔵)
- 岩波其残『諏訪土産』小澤半工舎/明治17年 (個人蔵)
- 岩波其残《楽焼 屋の香炉》(諏訪市博物館蔵)
- 岩波其残《楽焼 諏訪大社上社五重塔 釘隠しの菓子鉢》(個人蔵)
- 五味龍洲《葡萄図》(個人蔵)

*会期中、一部作品の展示替えを行います。

表面掲載作品 1 岩波其残 蚊帳《水浴図》(部分) (下諏訪町立諏訪湖博物館・赤彦記念館蔵)
2 岩波其残《百福》部分 / 4月・鍋祭り (個人蔵)

ハケ岳美術館 原村歴史民俗資料館

〒391-0115 長野県諏訪郡原村17217-1611 TEL/FAX 0266-74-2701
E-mail: info@yatsubi.com URL: https://yatsubi.com

- ご利用案内
- 開館時間 | 9:00～17:00 (最終入館は16:30まで)
- 休館日 | 年末年始、臨時休館を除き年中無休
- 入館料 | 一般 (高校生以上): 510円 (460円)、小中学生: 250円 (200円)
- ※ () 内は20名以上の団体料金
- 諏訪6市町村の小中学生は図書館利用カード、学生証などの提示により 無料で入館できます



ハケ岳美術館の建物は、文化勲章受章者・村野藤吾の設計によるもので、日本建築家協会25年賞を受賞しました。曲線を多用したドーム型で天井はレースカーテンの絞り吊りになっています。落ち着いたやわらかな明かりのなかで、作品をゆったりとご覧いただけます

- 常設展
- 美術作品: 清水多嘉示 (彫刻・絵画)、津金雀仙 (書)
- 考古学資料: 国指定阿久遺跡をはじめ、村内の遺跡から出土した縄文土器・石器を展示

